



**小椋 正之**

厚生労働省  
医政局歯科保健課  
課長

平成6年 長崎大学歯学部卒業  
平成10年 岡山大学大学院歯学研究科修了  
平成10年 厚生省入省（現厚生労働省）  
平成22年 厚生労働省医政局歯科保健課課長補佐  
平成23年 厚生労働省医政局歯科保健課歯科口腔保健推進室長併任  
平成26年 厚生労働省保険局医療課課長補佐  
平成28年 厚生労働省保険局医療管理官  
令和3年 厚生労働省医政局歯科保健課長（現在に至る）  
<資格> 歯科医師、歯学博士、Master of Public Health



**高橋 英登**

公益社団法人  
日本歯科医師会  
会長

昭和52年 日本歯科大学歯学部卒業  
平成19年 一般社団法人東京都杉並区歯科医師会 会長  
平成21年 日本歯科医師連盟 常任理事  
平成22年 日本後進歯学会 副会長  
平成23年 杉並区歯科保健医療センター センター長  
日本歯科大学生命歯学部 客員教授（現在に至る）  
平成25年 東京都歯科医師連盟 会長  
日本歯科医師連盟 副会長  
平成27年 日本歯科医師連盟 会長  
令和5年 公益社団法人日本歯科医師会 会長（現在に至る）



**森野 隆**

公益社団法人  
日本歯科技工士会  
会長

昭和59年 沼津歯科技工士専門学校卒業  
平成5年 モリノ歯科技工所（静岡県三島市）開設  
平成25年 公益社団法人 静岡県歯科技工士会 副会長（現在に至る）  
令和4年 公益社団法人 日本歯科技工士会 会長（現在に至る）  
日本臨床歯科補綴学会 副理事長（現在に至る）  
一般社団法人 日本歯科技工士会 幹事（現在に至る）



**鈴木 哲也**

東京医科歯科大学  
名誉教授

昭和55年 東京医科歯科大学歯学部 卒業  
昭和60年 東京医科歯科大学大学院 修了  
東京医科歯科大学歯学部歯科補綴学第三講座 助手  
平成9年 米国オハイオ州立大学 客員助教授  
岩手医科大学歯学部歯科補綴学第一講座 教授  
平成23年 東京医科歯科大学歯学部口腔保健学口腔保健工学専攻 教授  
平成26年 広島大学歯学部客員教授（現在に至る）  
全国歯科技工士教育協議会 副会長  
平成27年 東京医科歯科大学大学院 口腔機能再建工学分野 教授  
歯科技工士国家試験 試験委員  
令和2年 東京医科歯科大学 名誉教授（現在に至る）



**大河原 伸浩**

一般社団法人  
千葉県歯科医師会  
会長

昭和58年 日本大学松戸歯学部 卒業  
平成18年 柏歯科医師会 副会長  
平成21年 千葉県歯科医師会社会保険担当理事  
平成25年 日本歯科医師会社会保険委員会 委員  
平成29年 日本歯科医師会資金管理運用委員会 委員（現在に至る）  
平成29年 千葉県歯科医師会 副会長  
令和5年 千葉県歯科医師会 会長（現在に至る）



**砂川 稔**

一般社団法人  
千葉県歯科医師会  
歯科技工士プロジェクトチーム  
委員長

昭和56年 日本大学歯学部卒業  
平成23年 日本歯科医師連盟 常任理事  
平成25年 日本歯科医師連盟 副理事長  
平成27年 日本歯科医師連盟 参与  
平成29年 公益社団法人日本歯科医師会 理事  
平成29年 一般社団法人千葉県歯科医師会 会長  
明海大学客員教授（現在に至る）  
令和2年 一般社団法人千葉県歯科医師会  
歯科技工士プロジェクトチーム委員長（現在に至る）



座長

**松崎 正樹**

一般社団法人  
新潟県歯科医師会  
会長

昭和54年 日本大学歯学部卒業  
平成12年 新潟県歯科医師会 理事  
平成15年 新潟県歯科医師会 常務理事  
平成21年 新潟県歯科医師会 専務理事  
平成21年 日本歯科医師会 代議員  
平成28年 日本歯科医師会 歯科診療情報の標準化に関する実証事業  
実行委員会 委員、同普及事業WG 委員  
平成29年 新潟県歯科医師会 会長（現在に至る）  
令和5年 日本歯科医師会 役員報酬算定審議会 委員（現在に至る）

歯科技工界・歯科界の道しるべ!

新潟発の

「**歯科技工士の  
新潟宣言**」

現在の歯科界はCAD / CAMをはじめとするデジタル化が急速に進むとともに、新素材の開発も目まぐるしい進化を遂げています。

しかしながら、歯科技工士の成り手は減少し20代の歯科技工士数は全体の12%、歯科技工士の過半数が50歳以上となり高齢化が深刻な問題となっています。

歯科技工士を取り巻く環境は厳しく、敬遠されがちな職種とされていますが、実は超高齢社会において高齢者の健康や自立支援を支え口腔内の健康管理をする職種として改めて見直され始めています。前述のCAD / CAMを始めとするデジタル化、歯科界のDX化に並び、超高齢社会は歯科界と歯科技工界にグレートリセットを迫っています。

厚生労働省・文部科学省の検討会の報告も踏まえ、各分野のオピニオンリーダーにご意見を賜わり、歯科技工士の生の声をお聴きし歯科技工士の未来の再発見に繋げていきます。

一般社団法人 千葉県歯科医師会  
歯科技工士プロジェクトチーム 一同

令和5年度 厚生労働省補助事業 一般社団法人 千葉県歯科医師会「歯科技工士の人材確保対策事業」

**研修プログラム**



**受講料  
無料**

詳細および  
申し込みは  
WEB から!

